

## 富山委員からのコメント

## ○生産管理とサプライチェーンについて

- ・ 測量・設計、施工、維持管理という一連の流れ(横の流れ)のICT化も重要だが、施工時に部品を供給するサプライチェーン(縦の流れ)も重要。
- ・ 縦の流れについては、建設現場内の待ち時間を少なくし、作業全体の流れを良くするようなジャスト・イン・タイムにすることが重要であり、そのためにはデータの共有化によるサプライチェーン改善は重要。
- ・ 横の流れでは、製造業のように、設計段階から標準品の利用や効率的な施工計画など生産管理(工期とコスト)を考慮することが重要。

## ○維持管理の平準化

- ・ 地方創生の観点からみれば、維持管理の平準化も重要。維持管理を平準化することにより、地域に定常的、安定的な仕事を提供することができる。
- ・ また、ロボティクスを扱う施工よりも点検データを扱う維持管理の方がまずは技術的にも導入しやすい。維持管理にICT技術を導入することで、ストック型の公共事業の新しいビジネスモデルにもなる。

## ○官民連携推進母体(コンソーシアム)

- ・ 現在は、これまでに経験したことのない勢いで技術が進歩(Boston Dynamics社が開発した二足歩行ロボットの開発など)している時代なので、コンソーシアムの運営では、最新の技術の集積を図るため、一年間に一回程度、見本市を開催することが効果的。

## ○ビッグデータ解析

- ・ ビッグデータ解析を目指すのであれば、オープンデータとクラウドを前提とし、誰でもアクセスできることが大事。
- ・ セキュリティ対策、データの所有権の保護は大事ではあるが、過度になると使い勝手が悪く誰も使わなくなるので、必要最小限度とする方が成功する場合が多い。